

しあわせを
共に産み出す党
日本共産党

みな の 民 報

三月町議会報告

町議会議員 常山 知子

三月十日～十六日の会期で、皆野町議会の三月定例会が開かれました。会期は七日間でしたが、十二日までの三日間ですべての審議が終了し閉会となりました。

一般質問は5名、(小杉、常山、林、新井康、内海)の各議員が行いました。町長提出議案は21件、承認1件、同意1件でした。

(主な内容)

☆H27年度(2015年)

皆野町一般会計予算

皆野町特別会計予算

(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

☆H26年度(2014年)

皆野町一般会計補正予算

皆野町特別会計補正予算

(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

常山議員は、介護保険特別会計予算

については、介護保険料の大幅な引き

上げが盛り込まれているという理由で

反対しました。

(反対1名 賛成10名)

(反対1名 賛成10名)

2015年度(H27年度) 一般会計予算

歳入・歳出 39億6200万円

(前年比3.6%減)

〈歳入の特徴〉

- 町 民 税 4億7220万円
 - (個人) 3億9303万円(1282万円減)
 - (法人) 7917万円(92万円増)
- 固定資産税 4億8647万円
- 地方交付税 14億5300万円
- 県支出金 2億7029万円

〈歳出の特徴〉

- 皆野学童保育所の建設 5080万円
- 広域市町村圏組合斎場費負担金 1982万円
- 住民健診委託料 2000万円
- 林業従事者育成事業費(昨年に続き) 989万円
- ハイキング道の整備費 236万円
- 橋りょう定期点検業務委託料 1320万円
- 消防団詰所建設 防火水槽整備工事費 4429万円
- 消防車両購入費 4797万円
- 文化芸術体験事業委託料 260万円
- 子育て世帯定住促進奨励補助金 1000万円
- おでかけタクシー利用料金助成金 240万円

介護保険料21.4%の引き上げ

第6期(H27～29年度)における介護保険料の見直しが行われ、21.4%の引き上げが提案されました。常山議員は「介護要支援者が保険給付から外され、保険料は見直しのたびに引き上げられ、いざ介護保険を利用しようとする時には地域のボランティアで対応では、何のために保険料を払っているのかわかりません。引き上げ幅を少しでもおさえる努力はしなかったのか」と反対討論を行ない、改定条例案に反対しました。



第2段階	(年額) 32,700円 → 45,900円
第5段階(基準額)	(年額) 50,400円 → 61,200円
第8段階	(年額) 75,600円 → 91,800円

(保険料は所得により1～9段階に分かれる)

- ・教育長の勤務時間、休日、休暇
 - ・教育長の職務に専念する義務
 - ・町職員の旅費支給
 - ・教育長の給与に関する条例廃止
- これらは、H27年4月からの教育委員会制度変更による議案です。常山議員は「今回の変更は、国の教育委員会に対する首長の権限を拡大し、首長の意向を反映しやすくするための仕組みで、政治家が教育をゆがめる恐れがでてきます。それに関連する条例改正であり反対します」と発言しました。

(反対1名 賛成10名)

〈学童保育所の建設〉今年4月、皆野学童保育所には108名の入所希望者があり、希望している子供たちに入所してもらうため、また増える傾向にあるという判断から、建設することになりました。当面(27年度)は柔剣道場の2階。

新しい保育所は現在の皆野学童保育所となり。県補助金1570万円、町債3140万円、残りは一般財政から。

〈おでかけタクシーの見直し実現!〉「今まで、もよりの駅・またはバス停から1km上離れていること」が条件になっていましたが、今年4月から、この条件がなくなり町のどこに住んでいても、70歳以上の運転免許証を持たない人は、半額補助が受けられることになりました。昨年10月、全議員総意として、おでかけタクシー制度の見直しを行い、よりよい制度にするよう要望を出していました。

一般会計予算から

常山議会の一般質問から

旧金沢小の活用について

(質問) 金沢小学校が廃校になって丸2年がたちました。

(答 弁) この1年間、旧金沢小学校利用の問い合わせ状況と活用方法について町の考えをお聞かせください。

(答 弁) 活用方法は、福祉関係で地元雇用につながり、地域に恩恵のあるものと考えています。

現在一業者が、再度介護関係で利用にむけて検討している状況です。

(質問) 借り手を待つのではなく、積極的にこちらからアピールし、学校全部丸ごと貸し出す方法もありますが、教室ごとに貸し出す方法も考えてもよいのではないのでしょうか。

また、借り手が見つかるまでは、地域の方、町のサークル活動の場として利用できるよう考えていただきたい。

(答 弁) いま、一業者が検討しているので、それを待ちたい。

山を活かした観光の

取り組みについて

(ハイキング・登山)

(質問) ①

いま、破風山は多くの登山者を呼び込んでいます。(昨年一万人)

破風山「みなのアルプスコース」大淵登山口と高橋沢登山口方面は、バスも通らずトイレもありません。両登山口が利用できるトイレと駐車場の設置をしていただきたい。

(答 弁) ハイカーの動向をよく見きわめて、こんご検討していきたい。

(質問) ②

自由民権運動発祥の地でもある日野沢地域の峠道(生活道だった)を整備し、ハイキング道としてよみがえらせ、観光に生かしていただきたい。

(答 弁) 集落を横に結びおもしろいコースですが、杉林の中にある眺望が悪いところが多くあります。秩父困民党ゆかりの集落を巡るコースとして研究してみたいと考えています。

2015年度(H27)特別会計予算

国民健康保険	14億4944万円
介護保険	10億2500万円
後期高齢者保険	1億2270万円

2014年度(H26)一般会計補正予算

歳入	
○地域活性化・地域住民生活等緊急支援	
国からの交付金	4686万1千円
県補助金(プレミアム付商品券)	1000万円
歳出	
○皆野町総合戦略策定事業	777万2千円
○農産物6次産業化促進事業	1100万円
○プレミアム付商品券発行事業	2800万円
○観光案内多言語化事業	700万円
○俳句(Hike)を活用した観光プロモーション事業	350万円

人事 人権擁護委員候補者の推薦
齋藤 武義氏(国神)



議員のひとりごと

常山 知子

三月は、各学校、幼稚園、保育園の大きく成長した子どもたちの旅立ちの月です。また、別れの月でもあります。

皆野町役場では、五名の課長が定年退職します。議会では執行部側に座り、私たち議員の質問に答えてくれました。しかも丁寧に。議会のない時でも質問し教えていただきました。「忙しい時に来て！」と内心思っても親切に対応していただきありがたいことでした。

三月議会終了後、執行部の皆さんと退職する課長の送別会がありました。「いつも議会のたびに、答弁に立つ足がふるえました。今回最後の議会は楽しかったです」「議員の皆さんがどんな質問をするか。それにしっかりと答えなければと緊張しました」

町の仕事、その第一線ががんばってきた課長たちの気持ちを聞くことができました。

人生まだまだこれからです。健康第一でがんばっていただきたいと思えます。ご苦労様でした。

○プレミアム商品券(1万円につき2千円)
総額1億円の商品券発行。今年6月頃を予定
○農産物6次産業化(JA秩父へ)
「ハード事業・道の駅みなのある加工センターの施設を改装・改修し、地元の食材を利用してお総菜、伝統郷土料理をつくる」
「ソフト事業」郷土料理のレシピ作り、インターネットでの発信
新しい料理の冊子作り(加工品の工夫)料理を中心としたイベント。